

令和5年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会事業報告  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I 法人運営事業

1 会員募集事業

住民主体の地域福祉の推進を図るための貴重な財源として、住民や各種団体、商店、事業所などに会員となっただき会費を徴収し、サービスの提供や住民の方々が取り組む福祉活動等の財源として活用するために、次の会員募集及び会費の徴収を実施しました。

(1) 一般会員募集及び会費徴収

●第1種会員（正会員）加入状況……………763,000円

総世帯数	加入世帯数	加入率	前年度比
893世帯※	771世帯	86%	34世帯減

※令和5年4月1日現在における自治会加入世帯数

加入口数	前年度比
1,526口	41口減

●第2種～第6種会員（正会員）加入状況……………29,000円

第2種会員	第3種会員	第4種会員	第5種会員	第6種会員
3口	1口	5口	9口	11口

(2) 賛助・特別会員募集及び会費徴収

●賛助・特別会員加入状況……………322,000円

賛助 会員	加入会員数	会費額
	3件	7,000円
特別 会員	加入会員数	会費額
	43件	315,000円

2 理事会・評議員会・監事会・評議員選任解任委員会の開催

法人運営に向け、業務の決定・執行を図るための理事会・評議員会の開催及び適正な業務運営・執行を図るための監事による監査を実施、評議員の選任及び解任に関して、中立的な立場から行うために評議員選任解任委員会の開催をしました。

●第1回理事会 開催日：令和5年5月26日

議 案	出席数
議案第1号 役員の選任に伴う評議員会への議案上程について	理事4名 監事1名
議案第2号 社会福祉法人清川村社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について	
議案第3号 社会福祉法人清川村社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について	
議案第4号 社会福祉法人清川村社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について	
議案第5号 令和4年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会事業報告について	
議案第6号 令和4年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会一般会計収支決算報告について	
議案第7号 社会福祉法人清川村社会福祉協議会評議員会の招集について	

●第2回理事会 開催日：令和5年6月14日

議 案	出席数
議案第8号 正副会長の選任について	理事5名 監事1名

●第3回理事会 開催日：令和5年11月7日

議 案	出席数
議案第9号 令和5年度正会員、賛助・特別会員入会申込の承認について	理事4名 監事1名
議案第10号 社会福祉法人清川村社会福祉協議会評議員会の招集について	

●第4回理事会 開催日：令和6年3月11日

議 案		出席数
議案第11号	令和5年度正会員、賛助・特別会員入会申込の承認について	理事6名 監事2名
議案第12号	令和5年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算（第1号）について	
議案第13号	令和6年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会事業計画（案）について	
議案第14号	令和6年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会一般会計3資金収支予算（案）について	
議案第15号	令和6年度役員等賠償補償保険の契約について	
議案第16号	社会福祉法人清川村社会福祉協議会評議員会の招集について	

●第1回評議員会 開催日：令和5年6月14日

議 案		出席数
議案第1号	社会福祉法人清川村社会福祉協議会役員の選任について	会長 評議員8名 監事1名
議案第2号	令和4年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会事業報告について	
議案第3号	令和4年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会一般会計収支決算報告について	

●第2回評議員会 開催日：令和5年11月21日

議 案		出席数
報告のみ実施		会長 評議員7名 監事1名

●第3回評議員会 開催日：令和6年3月22日

議 案	出席数
議案第4号 令和5年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算（第1号）について 議案第5号 令和6年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会事業計画（案）について 議案第6号 令和6年度社会福祉法人清川村社会福祉協議会一般会計3資金収支予算（案）について	会長 評議員9名 監事1名

●第1回監事会 開催日：令和5年5月17日及び22日

内 容	出席数
令和4年度事業報告について 令和4年度一般会計収支決算報告について	監事2名

●第2回監事会 開催日：令和5年11月1日及び2日

内 容	出席数
令和5年度上半期事業報告について 令和5年度上半期一般会計収支報告について	監事2名

●第1回評議員選任解任委員会 開催日：令和5年5月26日

内 容	出席数
評議員の選任について	会長 委員3名

## II 共同募金配分金事業

### 1 年末たすけあい配分事業

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て次の配分事業を実施する。

- (1) 年末たすけあい配分会議の開催  
書面表決により各種配分方法及び対象者を決定しました。
- (2) 一人親家庭慰問金配分  
申請のあった、7世帯へ配分しました。
- (3) 一人暮らし及び高齢者世帯配分  
配分対象世帯におせち及びカタログギフトのどちらかを選んでいただき配分しました。

一人暮らし高齢者 13世帯  
高齢者世帯 4世帯

- (4) 要保護世帯配分  
配分対象世帯におせち及びカタログギフトのどちらかを選んでいただき6世帯へ配分しました。

- (5) 心身障がい児者配分  
内 容 クリスマス会として、スカットボールと昼食会を実施しました。  
実施日 令和5年12月26日  
場 所 生涯学習センターせせらぎ館 みどりホール  
参加者 15名

### Ⅲ 地域福祉推進事業

#### 1 小地域福祉活動《重点事業》

住民が集える「場」づくりを支援し、住民相互の支え合いの仕組みの構築を支援しました。また、生活支援コーディネーターを中心に地域に出向き、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることができるネットワークの構築や地域づくりを支える担い手の育成、支援を実施しました。

- (1) 生活支援コーディネーターの配置（2名配置）

(2) 既存の拠り所づくり事業の支援（サロン活動）

- ① みずうみの会 対象地域：宮ヶ瀬1～3区  
11回（毎月第1水曜日に実施）  
参加者数：実18人、述べ66人
- ② 柿坂サロン 対象地域：柿ノ木平、坂尻  
31回（毎月第2～3金曜日に実施）  
参加者数：実10人、述べ128人
- ③ 仲良しクラブ 対象地域：古在家、曲師宿  
20回（毎月第2、第4木曜日に実施）  
参加者数：実8人、述べ78人
- ④ 寺家の谷サロン 対象地域：谷太郎、寺家谷戸  
5回（毎月第4水曜日）  
参加者数：実13人、述べ36人
- ⑤ サロンなでしこ 対象地域：下原、根岸  
4回（毎月第3木曜日）  
参加者数：実9人、述べ23人
- ⑥ サロンあおな 対象地域：中里、大野、新屋敷  
4回（毎月第2火曜日）  
参加者数：実10人、述べ25人
- ⑦ かわせみの会 対象地域：片原、柳梅  
5回（毎月第2・4土曜日）  
参加者数：実19人、述べ55人
- ⑧ ふれあいの日～紡ぎの集い～  
対象地域：清水ヶ丘1～5区、金翅沖、金翅前  
10回（毎月第2日曜日に実施）  
参加者数：実41人、述べ257人
- ⑨ えがおの会 対象地域：宮野、寺鐘、御門  
19回（毎月第2、第4水曜日に実施）  
参加者数：実25人、述べ220人
- ⑩ 舟沢サロン 対象地域：上舟沢、下舟沢  
11回（毎月第2日曜日に実施）  
参加者数：実12人、述べ79人

(3) 新たな拠り所づくりの組織化及び支援

みんなのサロン（中地区）を細分化して再開、寺家谷戸・谷太郎地区の新たな拠り所の組織化に向け、話しを実施した。

- |              |    |                |
|--------------|----|----------------|
| ①下原・根岸地区     | 4回 | 参加者数：実6人、述べ21人 |
| ②中里・大野・新屋敷地区 | 4回 | 参加者数：実6人、述べ19人 |
| ③片原・柳梅地区     | 3回 | 参加者数：実9人、述べ15人 |
| ④別所・尾崎地区     | 2回 | 参加者数：実6人、述べ14人 |
| ⑤寺家谷戸・谷太郎地区  | 3回 | 参加者数：実4人、述べ10人 |

(4) 小地域ネットワーク活動事業

① 地域見守り事業の実施

3件（新規2件）の地域見守り事業を実施しました。  
協力いただいた住民：14人

2 ケース支援調整会議等への参加

ゆいは一とへ、地域ケア会議、その他ケース検討会議へ参加しました。

3 ボランティア事業

住民のボランティアに関する理解と関心を深めるとともに、ボランティアの育成や活動の支援をもって、地域福祉の推進を図ることを目的に次の事業を実施しました。

(1) ボランティア活動支援事業

① ボランティアの育成支援

個人11名（延べ73名）、団体6グループ（延べ6グループ）の育成支援、活動支援並びに需給調整を行いました。

② ボランティアグループ活動費助成事業

1グループ（清川村食生活改善推進団体もみじ会）へ交付しました。

③ ボランティア保険の受付

60名のボランティア保険を受け付けました。

④ ボランティアニーズの把握

様々な事業を通じてニーズ把握に努めました。

(2) 認知症サポーター養成等事業

① 認知症サポーター養成講座

**【ふれあいの日～紡ぎの集い～】**

実施日 6月8日  
実施場所 金翅自治会館  
内 容 認知症についての理解、認知症の方の接し方  
参加者 5人  
講 師 認知症キャラバンメイト（村地域包括支援センター、村社協職員）

**【一般住民及び社協運転員】**

実施日 10月4日  
実施場所 健康福祉センターひまわり館  
内 容 認知症についての理解、認知症の方の接し方  
参加者 5人  
講 師 認知症キャラバンメイト（村地域包括支援センター、村社協職員）

**【緑中学校2・3年生】**

実施日 11月1日  
実施場所 緑中学校体育館  
内 容 認知症についての理解、認知症の方の接し方  
参加者 42人  
講 師 認知症キャラバンメイト（村地域包括支援センター、村社協職員）

**【サロン活動の担い手】**

実施日 11月16日（午前・午後）  
実施場所 健康福祉センターやまびこ館  
内 容 認知症についての理解、認知症の方の接し方  
参加者 36人  
講 師 認知症キャラバンメイト（村地域包括支援センター、村社協職員）

**② チームオレンジの構築**

**【ふれあいの日～紡ぎの集い～】**

実施日 6月8日  
実施場所 金翅自治会館  
内 容 チームオレンジ概要、認知症の気づきのポイント、  
対応方法、チームオレンジとしてできること  
参加者 5人  
講 師 認知症キャラバンメイト（村地域包括支援センター、村社協職員）

【一般住民及び社協運転員】

実施日 10月4日

実施場所 健康福祉センターひまわり館

内 容 チームオレンジ概要、認知症の気づきのポイント、  
対応方法、チームオレンジとしてできること

参加者 5人

講師 認知症キャラバンメイト（村地域包括支援センター、村社協職員）

【サロン活動の担い手】

実施日 11月16日（午前・午後）

実施場所 健康福祉センターやまびこ館

内 容 認知症についての理解、認知症の方の接し方  
VRによる認知症擬似体験

参加者 35人

講師 認知症キャラバンメイト（村地域包括支援センター、村社協職員）

③ オレンジカフェへの協力

11月20日に開催されましたオレンジカフェのレクリエーションの進行とチームオレンジである煤ヶ谷婦人会の参加を調整し、認知症当事者の方との活動支援を実施しました。

(3) 災害ボランティアセンター運営スタッフ育成事業

① 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

神奈川県内災害ボランティアセンターのICT化の促進に向けた取り組みが神奈川県社会福祉協議会主導のもと行われています。

今年度においては、村外で行われるICTを導入した災害ボランティアセンター運営訓練を職員が視察し、ICTを導入した災害ボランティアセンター運営スタッフの育成方法を検討します。

(4) 収集ボランティア活動の展開

- ① ペットボトルキャップ 67件
- ② 使用済み切手 23件
- ③ 使用済みプリペイドカード 2件

④ フードドライブ事業

項目	件・回	個数・kg
住民等からの食品寄付	25件	407個 (約87kg)
生活困窮者への食品提供	14回	168個 (約55kg)
フードバンクかながわへの食品提供	1回	114個 (約33kg)
破棄 (賞味期限切れ)	—	12個 (約2.7kg)

4 福祉教育事業

身の回りの人々や地域との関わりをとおして、そこにどのような福祉課題があるのかを学び、その課題を解決する方法を考え、解決するために行動する力を養うことを目的に幼少期からの交流を始め、各学校と連携し福祉教育の充実を図りました。

(1) 保育機関及び学校と連携した地域を基盤とした福祉教育の充実

【宮ヶ瀬中学校全校道徳体験学習】

実施日 6月2日

実施場所 宮ヶ瀬中学校

内容 車椅子体験をとおして「障害」について考える

参加者 全学年 (2名)

【緑中学校福祉人権体験学習】

実施日 11月1日

実施場所 緑中学校

内容 認知症サポーター養成講座

参加者 2・3年生 (42名)

【宮ヶ瀬小学校 福祉人権学習プログラム】

実施日 12月8日

実施場所 宮ヶ瀬小学校周辺

内容 車いすに乗って色んな所へ行ってみよう

参加者 全学年 (2名)

## 5 啓発広報事業

広報紙やホームページにより村内外の福祉情報を発信する。また、講座等の開催により福祉制度等の普及啓発に努めました。

- (1) 社協だよりの発行 12回(月1回)
- (2) ホームページの更新 随時

## 6 社会的孤立予防事業

社会的孤立を解消するために各種交流事業を開催するとともに、住民や関係機関からの福祉に限らずあらゆる相談を受け、相談者に寄り添い、他機関と連携し課題解決を支援する取り組みを実施しました。

- (1) 総合相談(属性を問わない相談)の実施  
相談件数 5件
- (2) ふれあい交流会の実施(村受託事業)※新規事業  
実施日 8月22日  
実施場所 清川村役場4階 住民センター集会室  
内 容 障害者と児童の合同チームによるスカットボール大会  
及びビンゴゲーム  
参加者 34人(障害者:13名、児童:21名)
- (3) ふれあい昼食会の実施  
実施回数 9回  
実施場所 清川村保健福祉センターやまびこ館  
内 容 昼食、おしゃべり、体操、ゲーム  
参加者 実21人、延べ84人
- (4) 知的障がい者サロン活動の実施  
実施回数 10回  
実施場所 清川村保健福祉センターやまびこ館  
内 容 おしゃべり、体操、外出  
参加者 実7人、延べ56人

## IV 在宅福祉サービス事業

村からの受託事業及び自主事業を実施し、住民ニーズに対応した在宅福祉サービスを実施しました。

1 清川村福祉給食サービス事業の実施（村受託事業）

実施回数 96回（毎週水曜、金曜日）

利用者数 実43人

延べ配食数 2, 222食

調理員 清川村食生活改善推進団体もみじ会

配食員 配食ボランティア11人

2 移送サービス事業の実施

利用者数 実 41人

延べ移送回数 344回

移送内容 病院261回、施設5回、行政機関15回、  
理美容7回、金融機関20回、買い物26回、  
その他10回

移送サービス事業利用者買物支援事業

実利用人数2人、利用回数4回

3 清川村通所型サービス事業の実施（村受託事業）

実施日 月曜日～木曜日

実施場所 清川村保健福祉センターやまびこ館

職員体制 生活相談員1人 補助員3人 送迎員4人

サービス提供状況

実施回数	188回
実利用者数	26人
延べ利用者数	1,253人
事業対象者等別 延べ利用者数	総合事業 734人
	要支援1 379人
	要支援2 140人

V デイサービス事業

1 地域密着型通所介護事業《重点事業》

介護保険制度において、事業者としてサービス内容の充実を図り、質の高い効率的な運営体制を構築し、サービスの提供を実施しました。

実施日 月曜日～金曜日  
 実施場所 清川村保健福祉センターひまわり館  
 職員体制 管理者1人(兼務)、生活相談員3人(兼務)、看護師2人(兼務)  
 介助員5人、機能訓練指導員3人(兼務)、調理員3人、  
 送迎員4人

サービス提供状況

実施回数	243回
実利用者数	39人
延べ利用者数	3,269人
介護度別延べ利用者数	要介護1 1,313人
	要介護2 669人
	要介護3 882人
	要介護4 98人
	要介護5 307人

## VI 権利擁護事業

### 1 日常生活自立支援事業《重点事業》(県社協受託事業)

日常生活を営むうえで支障がある認知症高齢者、知的障害者、精神障害者、身体障害者等の権利擁護を図り、地域での自立した生活を送れるよう、利用者等との契約に基づき福祉サービスの適切な利用のための一連の援助を一体的に行うことを目的に事業を実施しました。

- (1) 福祉サービス利用援助サービス
- (2) 日常的金銭管理サービス
- (3) 書類等預かりサービス

定期支援実施件数 126件  
 臨時支援実施件数 52件(内29件は定期支援の際に実施)  
 相談、関係機関等との連絡・調整件数 162件  
 契約件数 4件  
 終了件数 0件  
 現在利用者数 9人

- 2 成年後見制度利用促進に係る中核機関運營業務《重点事業》(村受託事業)  
成年後見制度の利用の促進に関する法律に定める基本理念に則り、村民が必要に応じて成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、権利擁護を必要とする村民を速やかに適切な支援につなげられるよう事業を実施する。
  - (1) 相談及び利用支援の実施  
相談件数 7件(任意後見制度について、村長申立について、家計の管理について、施設入所について、日常生活自立支援事業について)
  - (2) 広報及び周知・普及啓発の実施
    - ・社協だよりにて相談窓口の周知
    - ・任意後見制度に関するパンフレット作成
    - ・住民向け成年後見制度研修  
実施日 令和6年3月4日  
実施場所 清川村保健福祉センターやまびこ館  
参加者 15名
  - (3) 地域連携ネットワークの構築  
随時実施
  - (4) 親族後見人等の支援  
支援件数 2件(後見人支援チームの構築)
  - (5) 清川村権利擁護推進協議会の運営協力  
2回開催(受任者調整の実施、令和5年度の活動内容の検討、日常生活自立支援事業利用者の状況報告等)

## VII 資金貸付事業

- 1 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)  
低所得世帯や障害者世帯、介護を必要とする高齢者のいる世帯に対し、一時的に資金を貸し付け、必要な相談支援を行うことにより、世帯の自立支援を図ることを目的に実施した。
  - 相談業務……………0件
  - 貸付業務……………0件
  - 貸付決定金額…0円

## 2 緊急援護資金貸付事業

一時的に生活に困窮している世帯で、緊急的に援護を必要とする世帯に対して、必要な相談支援のもとに小口の資金の貸し付けを行うことにより、世帯の経済的自立と生活意欲の助成を図ることを目的に実施する。

- 相談業務…………… 8 件
- 貸付業務…………… 8 件
- 貸付実人数…………… 4 人

## VIII 福祉団体支援

各種福祉団体の事務局運営、活動への協力及び支援を行うことで福祉の増進を図ることを目的に実施する。

- 1 清川村緑ことぶき連合会
  - (1) 事務局運営及び活動支援
  
- 2 神奈川県共同募金会清川村支会
  - (1) 事務局運営及び共同募金運動の実施
    - ①赤い羽根共同募金運動
    - ②年末たすけあい募金運動
  
- 3 高齢者等福祉活動への協力
  - (1) 戦没者慰霊祭への協力
  - (2) 敬老会への協力